



TITLE:

ソリトン系のダイナミクスとそれに関するカオスの問題

AUTHOR(S):

CITATION:

ソリトン系のダイナミクスとそれに関するカオスの問題. 物性研究
1983, 40(1): 33-33

ISSUE DATE:

1983-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/90903>

RIGHT:

研究会報告

基 研 長 期 研 究 会 報 告

「ソリトン系のダイナミックスとそれに関するカオスの問題」

1982 年 12 月 21～23 日

世話人 戸田盛和, 市川芳彦, 和達三樹, 武野正三

プログラム (● 総合報告を含む)

- O. 戸田 盛和 (横浜国大, 工) はじめに
- I. ソリトンの数理的問題
- I. 1. 阿久津泰弘 (東大・教養物理) Yang-Baxter 関係式
 - I. 2. 表 実 (筑波大物理系) Einstein 方程式の Backlund 変換
 - I. 3. 阪上 雅昭 (阪大・理) 半整数 Fermion を持つソリトンの散乱
 - I. 4. 平山 実 (富山大・理) Fermion Fractionization and Index Theorem
- II. 古典ソリトン, 特に高次元ソリトン
- II. 1. 西田 靖 (宇都宮大・工) プラズマ中の多次元ソリトン
 - II. 2. 矢嶋 信男 (九大・応力研) 不安定系のソリトン
 - II. 3. 武野 正三 (京工繊大・工芸) 高次元空間における非線型モード
 - II. 4. 加古富士雄 (広大・工) 2 次元 sine-Gordon 方程式の渦の運動
- III. ソリトンとカオス
- III. 1. 今田 正俊 (東大・物性研) ソリトンとカオス
 - III. 2. 野崎 一洋 (名大・理) ソリトンを持つ非線型分散波動のカオス
 - III. 3. 長島 弘幸 (静大・教養) 非可積分系の孤立波とカオス